

進路だより

2020年6月15日 No.8

進路を切りひらく学習法（その1）

1 どの進路を選んでも「学力」は必要

3年生になって自分の進路について考え、学習にも真剣に取り組んでいるでしょうか。

「義務教育」はもうこの1年間で終わり、その後はそれぞれの人が自分の道を選び、それに進んでいきます。皆さんの15年間の人生の中で、最も大切にしたい時となるでしょう。どの道を選ぶにしても、この中学3年間で身につけた学力や経験が問われます。

そこで、学習にいまいち自信の持てない人のために、どのようにして着実に力をつけていけば良いのか、その方法を考えてみましょう。「私はできないから」なんてやる前から諦めないでください。

学習計画を立て、着実に力をつけていきましょう。

2 学習計画を立てよう

①まず、卒業までの期間にどれだけのことがやれるか、次の表も参考にして考えよう。

月	テスト関係	ねらい	学習内容・ポイント
5		基礎力養成期	国・数・英・理・社の1・2年の復習、基礎事項を身につける。 ●1・2年の教科書を利用する ●1・2年の定期テストを利用する など、自分に合った方法で。
6	実力①		
7	期末テスト		
8		弱点補強期	国・数・英で苦手な分野を、時間をかけて徹底的に行う。 社・理の1・2年の復習。
9	実力②	実力養成期	問題集を中心に学習し、実力をつける。 ●3年の範囲の復習も忘れずに。
10	中間テスト 実力③		
11			
12	期末テスト		

		実力完成・整理期	自分の受験する学校の過去の問題をやり、よく似た傾向の問題をやる。
1	実力④ 学年末テスト		新しい問題集をやるより、使った問題集や実力テストの問題などをもう一度やり直しながら、実力を高めていく。
2	私立入試 公立特別入試		授業でもまとめのプリント等が出てくるので、しっかり取り組むこと。
3	公立一般入試		

② 1日・1週間の計画を立てる。

- 1) 学習時間を決める。・・・決めていないとずるずるTVをみたり、スマホを触ったり・・・。「もう少ししてから」「あとで」と思って結局できない。

(例) 毎日 PM8:00～10:00 など

- 2) まず「学習の習慣」から・・・はじめは20分～30分間でもよい。

毎日1分間ずつ増やせば、1ヶ月後には30分、2ヶ月後には1時間増えている。

- 3) 「ゆとりのある」計画を・・・あまり細かく決めてしまわずに、融通がきくようにするとよい。要は勉強しやすくする計画なのだから。
- 4) 1週間の計画は、土・日の分も考えて・・・クラブの有無、塾の有無なども考えて。

③ 夏休みまでの大まかな計画を立てる。

- 1) 前の表も参考にして、どんな教材を使って基礎力をつけるか考えよう。
- 2) 定期テスト前は独自の計画を立てる。(定期テストに集中する)

今年は1学期中間テストがない分、期末テストがとても大切。

3 まずは授業を大切に

- ① 受験勉強と言っても特別なものではない。授業と受験勉強を切り離すな。

- ② 授業の中に1・2年との関連項目があるので、しっかり取り組めば一石二鳥。

- ③ 授業をしっかり聞くことによって「何が大切か」のポイントがつかめる。

- ④ 入試では中学校の成績(いわゆる内申)が合格判定に大きく影響する。

- 1) どの教科の評価も、評価の値打ちは同じ。入試テスト教科だけでなく、全教科に真剣に取り組もう。
- 2) 音・美・体・技家は、実技が苦手でも真面目に取り組もう。定期テストも大切に。
- 3) 忘れ物をしない。提出物をきちんと出す。

「進路だよりNo.9」に続く